

9 歴史新聞を作ろう

年 組 名前

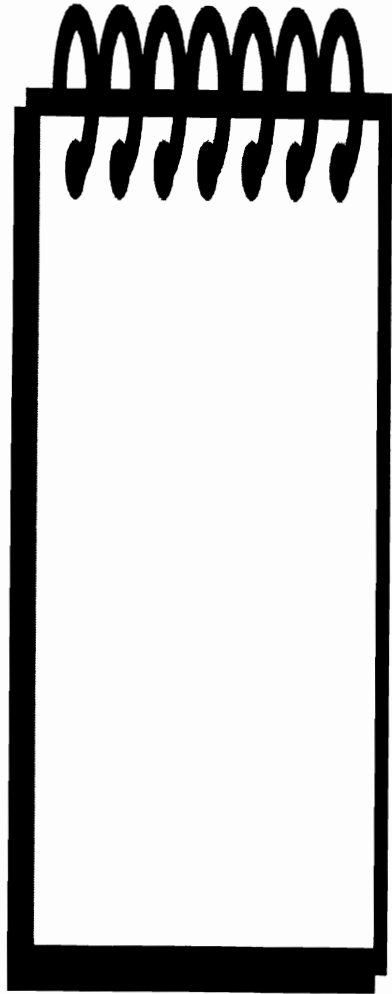
学校新聞、学級新聞、グループ新聞、個人新聞：新聞にはいろいろな種類があります。今回は、歴史の中で興味あるできごとや人物などについて取材し、まとめ、紹介する「歴史新聞」を作ってみましょう。

ステップ1 新聞のテーマを見つけよう

- 歴史の学習の中で、興味をもったできごと
- 歴史上の人物
- 当時の人々のくらしや様子

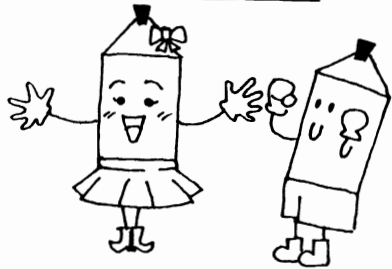
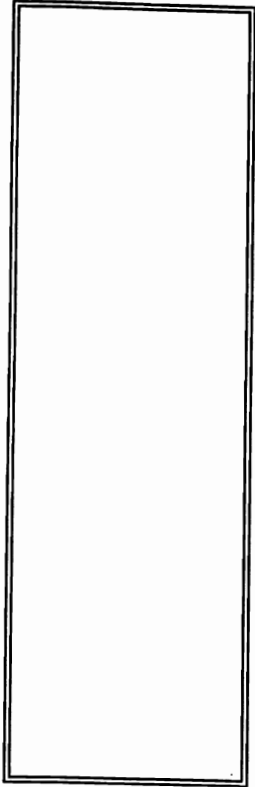
など

あなたもどんなテーマにするか考えてみましょう。



ステップ2 新聞の題名を決めよう

テーマが決まったら、新聞の題名を考えましょう。



年 組 名 前

ステップ3 取材計画を立てよう

いよいよ取材です。新聞は「正確さ」が大切です。しっかりと見たり、調べたりしましょう。

取材には次の①～③の大切な三本柱があります。

① だれが読む新聞なの？

新聞を読む人によって、興味のある内容や、書き方がちがってきます。

ほかのクラス
の友だちに
紹介する
の。

② 何が興味あるの？

できごと、その時の様子、読む人が興味をもった
り、知らなかったりすることなど取材の内容を決
めます。

大阪城の
歴史をも
っとくわ
しく取材
したい
な。

③ どのような方法で調べるの？

博物館や史跡しせきに見学に行く、博物館の人にインタビ
ューをする、本やインターネットで調べるなど方法
はたくさんあります。

ぼくはイン
タビューし
たり、本で
調べたりす
るよ。





かける君の取材メモ

取材すること

大阪城ちくじょうがどうやって築城されたのか

だれが

今の大阪城は豊臣秀吉の築城ではない。江戸幕府によってつくられた。

いつ

1620年から10年間かけて工事をした。

どこで

なにを

なぜ

江戸幕府の力をみせるため。工費をたくさん使わせて大名の力を弱めるため。

どうした

秀吉の頃よりも高くて大きな石垣を作った。

取材メモ

取材すること

だれが

いつ

どこで

なにを

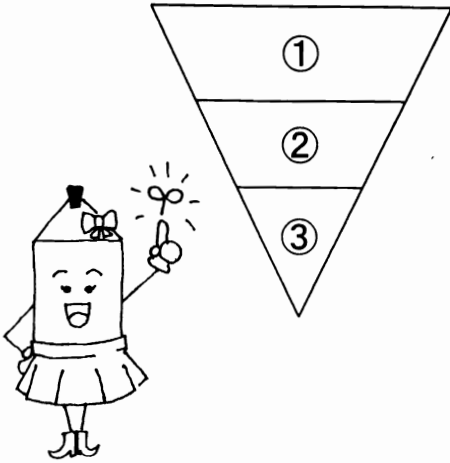
なぜ

どうした

ステップ4 取材メモを作ろう

年 組 名前

取材したことが、後からよく分かるように、「だれが」「いつ」「あいつ」「なにを」「なぜ」「どうした」に分けてメモをとるよう「しまじょう」。



- 新聞記事は、「逆三角形」の書き方をします。
- ① 一番、中心となる大切な内容
 - ② 次に、重要な内容
 - ③ つけたし、記者の感想など

★ やさしい簡単な言葉で、わかりやすく書く。
 ★ 読む人の立場になって、くわしく書く。
 ★ 記事は逆三角形の書き方



江戸時代にタイムスリップするよ。

① 豊臣秀吉が作った大阪城は、夏の陣で焼けて、江戸幕府によって新しい大阪城が作られた。秀吉の作った城よりも、二倍の大きさがある。天守閣は高さ五十八・五メートルもある。

② この大きな石は他の城や、瀬戸内海の島から船で運ばれてきた。船からおろされた石は、丸太の上に置かれなわで引っ張って運んだ。

③ このような大工事を大名に命令したのは、幕府の力を見せ、また大名の力を弱める目的があったからだ。

年 組 名前

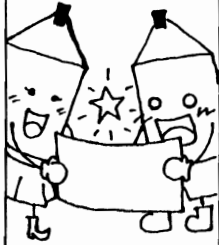
ステップ5 記事を書こう

取材したことを記事にまとめます。タイムマシンに乗ってその時代に行ったつもりになって書いてみよう。

調べた資料からそのまま文章をぬき出したり、むずかしい言葉を使ったりすると、読む人はよく分かりません。できるだけ、わかりやすい簡単な言葉に直して記事を書きましょう。

また、中心となる記事以外にも、そのころの様子に分かる記事をのせると読み手をひきつけます。

Three vertical rectangular boxes for writing.



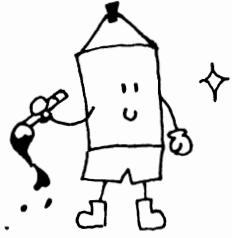
記事の内容を短い言葉で、印象をつけてみましょう。

ステップ6 見出しを考えよう

A large rounded rectangular box with ten horizontal dashed lines for writing.

実際にメモを書きかき、記事を書いてみましょう。

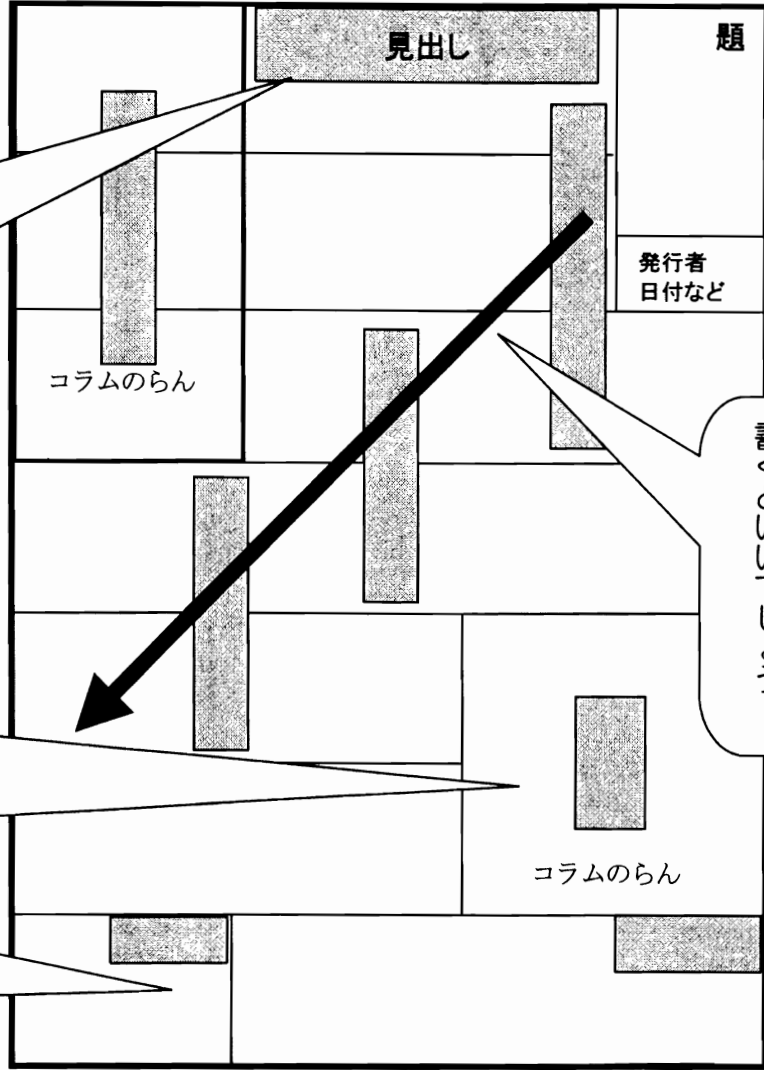
A rectangular box containing the text '年 組 名前' (Year, Group, Name).



見出しはたて書き、書きを使い分けて、変化をつけましょう。

短い記事や連載記事はこのかこみ記事(コラム)のらん(らん)に書くといいでしょう。

編集後記など、新聞を作った人の感想を書きましょう。



読み手の目線はこのように動きます。重要なものをこの部分に書くようにしましょう。

記事の内容がだいたい決まったら、新聞のどこに書くか場所を決めます。「これを「わらわ」や「ハイアウト」といいます。」
 いくつかの基本的な型がありますが、次のわりつけを参考にしてもいいでしょう。
 写真や図、絵を配置すると紙面が明るく、読みやすくなります。

ステップア レイアウトを考えよう

年 組 名前

ステップ8 新聞を作ってみよう

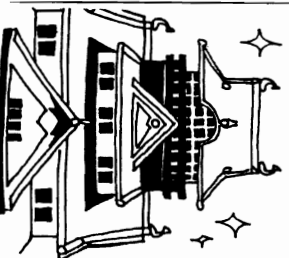


1620年～1640年

新しい大阪城完成

豊臣秀吉がつくった大阪城が夏の陣で燃えたのは、一六一五年。江戸幕府によつて十年近い年月をかけて、新しい大阪城が完成した。(一六二九年)。

まず、目を引いたのは、大きな石垣と、高い天守閣であり、江戸幕府の発表によると、「石垣の高さを秀吉の時より二倍、堀の深さも二倍にした」ということである。天守閣は、高さ五十八・五メートルにもなる。



時代のことば
「それでも地球はまわっている」
ガリレオが地動説をとなえる。

強まる幕府の力

この大きなお城を支えているのが、巨大な石垣である。この石は、今では使われていない城の石垣をリサイクルしたり、六甲山から運んだりしている。特に、大きな石は、遠く瀬戸内海の島から切り取られ船で運ばれた。

船からおろされた石は、丸太をならべた上におかれ、なわで引つ張つて運んだ。城内一位の大ききの石は、高さ五・五メートル、たみ三十六枚の広さがある。このような石を、丸太の上のせて運ぶのは大変な苦勞だったと関係者は言う。

この大工事は、大名の力を弱めるために行われたという声があがっている。

おうぎ形の島

長崎の海に、人工の島ができた。海がうめ立てられ、おうぎ形の島が完成した。今後、ポルトガル人はこの島にうつり、貿易をすることになる。【長崎 一六三五年】

の大名に命じた。参勤交代を義務づけることを、各地に江戸と自分の領地を行き来することであり、大名が幕府に反抗することを防ぐ目的があるとみられる。

ある大名は「参勤交代によつて多くの費用が必要となり、ねんぐをたぐさん取り立てなければならなくなる」と話した。【江戸 一六三五年】

参勤交代義務化

三代將軍徳川家光は、このほど